

# 第五次国有林野施業実施計画書

(上川北部森林計画区)

計画期間 ( 自 平成30年4月 1日  
至 平成35年3月31日 )

策定年月日：平成30年3月 日

北海道森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	6
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	7
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	7
6	レクリエーションの森の名称及び区域	8
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	8
8	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	9
	(2) フィールドの提供	11
	(3) 森林共同施業団地	11

---

### 別表 保護林及びレクリエーションの森等箇所別一覧表

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域  
国有林野施業実施計画図（別添1）による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	1,404	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。  【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	80年
			カラマツ・グイマツ	50年
			スギ	65年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	—	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。  【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	120年
			カラマツ・グイマツ	80年
			スギ	100年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	2,627	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			スギ	伐採始期 50年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	20,869	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
育成天然林施業群	58,235	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。  【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	16,725	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。  【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
その他施業群	—	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。		
合計	99,860			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林	その他
上限伐採面積	109	-	473	3,478	9,706	2,788	-

(4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	1,934	(927) 41,356	43,290				
自然維持タイプ	-	-	-				
森林空間利用タイプ	-	(121) 8,108	8,108				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(303) 21,245	15,066	36,311			
	長期単層林	-	-	-			
	複層林	(880) 11,744	51,539	63,283			
	混交林	(2,805) 7,806	131,317	139,123			
	育成天然林	(33) -	1,586	1,586			
	天然生林	-	-	-			
	その他	-	-	-			
	計	(4,021) 40,795	199,508	240,303			
合 計	(5,069) 42,729	248,972	291,701	70,000	361,701	-	361,701
年 平 均	(1,014) 8,546	49,794	58,340	14,000	72,340	-	72,340

注) 上段 ( ) は、間伐面積である。

## (再掲) 市町村別内訳

(単位: m<sup>3</sup>、ha)

市町村名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
士 別 市	10,442	(1,469) 60,590	71,032				
名 寄 市	13,420	(787) 47,204	60,624				
和 寒 町	-	(250) 12,209	12,209				
下 川 町	13,676	(2,060) 94,856	108,532				
中 川 町	5,191	(504) 34,113	39,304				
合 計	42,729	(5,069) 248,972	291,701				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段( )の数値は間伐面積(ha)を表す。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	-	-	-	-	77	77
	複層林造成	20	-	-	-	96	115
	計	20	-	-	-	172	192
天然 更新	天然下種第1類	-	-	-	-	52	52
	天然下種第2類	12	-	-	-	78	90
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	12	-	-	-	130	142
合 計		32	-	-	-	302	334

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	272	-	-	-	5,254	5,526
	つる切り	91	4	31	-	475	601
	除 伐	694	31	236	-	3,636	4,597

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
上川北部森林管理署						
その他	開設	1 1 線沢	2308, 2309	1,800		士別市
		忍沢	2335, 2337	4,100		〃
		桜の沢	1113, 1114	4,000		名寄市
		下愛	110	1,900		下川町
		共和線連絡	1023	1,600		中川町
		中川第一造林	1078, 1079	3,300		〃
	計	6 路線		16,700		
その他	改良	パンケ中の沢	100~103	30	1	下川町、擁壁工
	計	1 路線		30	1	
上川北部森林管理署計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	6	路線	16,700		
	計	6	路線	16,700		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	1	路線	30	1	
	計	1	路線	30	1	
森林計画区合計						
開設	基幹	-	路線	-		
	その他	6	路線	16,700		
	計	6	路線	16,700		
改良	基幹	-	路線	-	-	
	その他	1	路線	30	1	
	計	1	路線	30	1	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計 画 量	備 考
上川北部森林管理署				
竹藤の沢地区 2401林班	保全施設	溪間工	1 箇所	士別市
名寄川支流ホロナイップ川地区 247, 251林班	保全施設	溪間工	2 箇所	下川町
名寄川支流カジカ沢地区 263, 269林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
名寄川ニオイ沢地区 270, 283林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
名寄川支流小屋の沢地区 275, 283林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
名寄川支流コロウシ沢地区 289, 296林班	保全施設	溪間工	2 箇所	〃
名寄川支流上立山沢地区 263林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
シカリベツ川地区 226, 228林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
モサナル川支流小滝の沢地区 209林班	保全施設	溪間工	1 箇所	〃
コッチラホチナイ沢地区 1085林班	保全施設	溪間工	1 箇所	中川町
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	植栽工	18 ha	士別市
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	本数調整伐	18 ha	〃
東風連地区 1144林班	保安林の整備	植栽工	66 ha	名寄市
東風連地区 1144林班	保安林の整備	本数調整伐	66 ha	〃
落合沢上流地区 106林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	下川町
上川北部森林管理署計	保全施設	溪間工	12 箇所	
		山腹工	- 箇所	
		計	12 箇所	
	保安林の整備	植栽工	86 ha	
		本数調整伐	84 ha	
		計	170 ha	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	12 箇所	
		山腹工	- 箇所	
		計	12 箇所	
	保安林の整備	植栽工	86 ha	
		本数調整伐	84 ha	
		計	170 ha	



## 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

### (1) 保護林の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等
希少 個 体 群 保 護 林	前珊瑚エゾマツ遺伝資源 希少個体群保護林	新設	27.51	別表 参照	前柵留地区に自生するエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	然別アカエゾマツ遺伝資源 希少個体群保護林	新設	20.00	別表 参照	然別地区に自生するアカエゾマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	風連トドマツ遺伝資源 希少個体群保護林	新設	7.90	別表 参照	風連地区に自生するトドマツの生育に必要な森林を保護・管理。
	朝日オオバボダイジュ 遺伝資源希少個体群保護林	新設	4.41	別表 参照	朝日地区に自生するオオバボダイジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	朝日ウダイカンバ等遺伝資源 希少個体群保護林	新設	15.86	別表 参照	朝日地区に自生するウダイカンバ、ミズナラの生育に必要な森林を保護・管理。
	上士別オオバボダイジュ 遺伝資源希少個体群保護林	新設	9.81	別表 参照	上士別地区に自生するオオバボダイジュの生育に必要な森林を保護・管理。
	一ノ橋キハダ等遺伝資源 希少個体群保護林	新設	28.37	別表 参照	一ノ橋地区に自生するキハダ、ハルニレの生育に必要な森林を保護・管理。
	森 林 計 画 区 計	7箇所	113.86		
	森林計画区合計	7箇所	113.86		

### (2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
上川北部森林管理署									
自然休養林	ピヤシリ 自然休養林	既設	1,591.19	別表 参照	森林を主体として、景観に優れている地域であり、自然休養の場として利用されている。 良質なパウダースノーで有名なピヤシリスキー場と充実する付随施設が整備され、ピヤシリ山頂からは、利尻山、オホーツク海、大雪連峰等が望めるパノラマ等、四季を通じての景観を楽しむことができる。	複 天  間伐 58.13 ha	スキー場 外 (名寄市)	車道 延長 6,422m 外	「*」 は、保 健機能 森林に 該当す る森林
	* (自然観察教育ゾーン)		90.81						
	* (森林スポーツゾーン)		81.81						
	(野外スポーツゾーン)		264.74						
	(風景ゾーン)		509.18						
* (風致探勝ゾーン)		644.55							
森林計画区計		1箇所	1,591.09						
上川北部森林管理署									
風景林	アベシナイ 風景林	既設	2.04	別表 参照	天塩川付近の国道40号線に隣接する森林で、清流との調和を楽しむことができる。 また、地域住民により花見やハイキング等に利用されている。	天	園地外 (中川町)	歩道 延長 300m外	
	森林計画区計		1箇所	2.04					
森林計画区合計		2箇所	1,593.13						

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業  
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
遺伝子保存林	上川北部森林管理署				
	トドマツ下川 遺伝子保存林	昭和50年	3.60	27 ほ	林木育種事業を計画的、能率的に実施するため現存する林木の優良遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用する。
	クロエゾマツ下川A 遺伝子保存林	昭和48年	5.55	28 り	
	クロエゾマツ下川B 遺伝子保存林	昭和48年	3.97	28 る	
	アカエゾマツ中川A 遺伝子保存林	昭和51年	7.71	1006 ろ	
	アカエゾマツ中川B 遺伝子保存林	昭和51年	4.12	1072 ろ	
	トドマツ美深 遺伝子保存林	昭和47年	6.47	1120 い	
	ドロノキ朝日 遺伝子保存林	平成2年	1.92	2031 に	
	アカエゾマツ和寒A 遺伝子保存林	昭和49年	5.00	2369 か	
	アカエゾマツ和寒B 遺伝子保存林	昭和49年	4.60	2369 た	
	森林計画区計		9箇所	42.94	
検定林	上川北部森林管理署				
	北旭9号地域差検定林	昭和63年	5.64	1112 め	精英樹選抜育種事業実施要領に基づき、一群の精英樹系統種苗が揃って良好な成長を示す地域（適応範囲）を判定し、種苗の配布区域を定める目的で設定された検定林。
	森林計画区計		1箇所	5.64	
施業指標林	上川北部森林管理署				
	山火事再生林 施業指標林	昭和45年	7.80	218 い	山火事再生林の上層間伐を実施し、有用広葉樹の樹冠直通、無節の良質材の生産を図る。
				218 ろ	
				218 は	
	森林施業観察 施業指標林	昭和46年	4.40	1113 た	健全な森林を維持・造成しつつ、森林教室やふれあいの場として提供する。
				1113 ら	
1113 ま					
高寒風衝地における 天然更新補助作業 施業指標林	昭和46年	3.00	2198 ろ	高寒風衝地の未立木地となっているササ生地で、大型機械による地表処理により天然更新を期待すると共に、一部人工下種更新により天然林に誘導する。	
沢沿い湿地帯改良 施業指標林	昭和45年	4.84	2336 そ	従来択伐区として残置していた沢沿いの平坦地の不良広葉樹を人工林に改良し、林種転換を図る。	
			2336 つ		
			2336 ね		
森林計画区計		4箇所	20.04		

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
試 験 地	上川北部森林管理署				
	カンバ再生林試験地	昭和35年	3.00	221 い	カンバ二次林の林分構造を究明し、二次林施業の指針を得る。
	天然林での水土保持機能の維持向上に向けた樹種の多様化を図る更新方法の開発試験地	平成18年	3.00	2069 と	省力的な天然更新における樹種の多様化を図る更新方法を開発する。
	風連カラマツ人工林収穫試験地	昭和43年	1.10	1136 い	所属施業団の現行あるいは将来予想される施業法によって施業した場合の成長量、収穫量及びその他の統計資料を収集するとともに林分構造の推移を解明する。
	朝日アカエゾマツ人工林収穫試験地	平成11年	1.10	2339 よ	
	和寒カラマツ人工林収穫試験地	昭和42年	1.21	2343 い	
	士別天然林生長量固定試験地	平成14年	3.26	2397 い	トドマツ・エゾマツ天然林の生長予測。
	広葉樹施業試験地	昭和31年	10.00	2170 いろま	広葉樹林分の施業方法確立のため、間伐により林分の健全化を図りながら、林分の成長量や枯損量等を把握する。
森林計画区計		7箇所	20.36		
モ デ ル	上川北部森林管理署				
	水土保持モデル林	平成12年	10.28	2336 ろ	水土保持林の森林施業モデルとして整備している。
森林計画区計		1箇所	10.28		
森林計画区合計		22箇所	99.26		

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
上川北部森林管理署		
1092 へ、チ	遊々の森 (南小の森)	協定面積1.05ha 名寄市立名寄小学校
森林計画区合計	1箇所	面積：1.05ha

(3) 森林共同施業団地

名称	対象地 (林小班)	面積 (ha)	連携した施業 の内容	備考
上川北部森林管理署				
下川地域共同施業団地	民 町有林 1~3, 6, 7, 9~14, 17, 30~32, 34, 35, 39~48, 58, 82~95林班	3,767	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路網の接続により施業の効率化を推進</li> <li>・立木のシステム販売等で木質バイオマス原料の供給を推進</li> <li>・航空レーザ計測による森林資源量解析システムの効率的な活用を推進</li> </ul>	協定相手 下川町
	国 1~24, 65~73, 78~83, 88~90, 208~223, 307~315 林班	14,784		
森林計画区合計	民	3,767	1箇所	
	国	14,784		
	計	18,551		

別 表

保護林及びレクリエーションの森等の  
箇所別一覧表

## 保護林

### 【希少個体群保護林】

#### 前柵留エゾマツ遺伝資源

林班	小班	面積
23	い	27.51

#### 然別アカエゾマツ遺伝資源

林班	小班	面積
212	い	20.00

#### 風連トドマツ遺伝資源

林班	小班	面積
1139	い	7.90

#### 朝日オオバボダイジュ遺伝資源

林班	小班	面積
2002	た	4.41

#### 朝日ウダイカンバ等遺伝資源

林班	小班	面積
2189	い	0.25
	ろ	0.25
	は	0.25
	る	3.36
	か	4.00
	よ	7.50
	れ	0.25

#### 上土別オオバボダイジュ遺伝資源

林班	小班	面積
2322	の	9.81

#### 一ノ橋キハダ等遺伝資源

林班	小班	面積
284	い	4.06
	ら	17.96
	ハ	0.50
287	か	5.85

# レクリエーションの森

【自然休養林】

(単位:ha)

ピヤシリ(観察)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1091	ゆ	天	0.85	*
	ハ		2.56	*
	ニ		0.02	*
	チ		0.13	*
1097	ち	複	1.78	*
	り	複	2.86	*
	ぬ	複	7.65	*
	る	複	3.00	*
	わ	複	9.93	*
	か	複	8.84	*
	よ	複	11.45	*
	た	複	8.13	*
	そ	複	2.38	*
	つ	複	0.47	*
	ね	天	4.26	*
	な	天	6.78	*
	ら	天	0.78	*
	む	複	7.73	*
	う	天	1.00	*
	お	複	4.30	*
	く	天	1.21	*
	や	天	1.47	*
	ま	天	0.16	*
	こ	複	0.33	*
	え	複	0.60	*
	イ		0.02	*
	ロ		1.59	*
	ニ		0.53	*

ピヤシリ(森ス)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1092	い	天	76.87	*
	へ	天	3.14	*
	ハ		0.49	*
	ト		0.64	*
	チ		0.54	*
	ソ		0.13	*

ピヤシリ(野ス)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1091	い	天	6.70	
	い01	天	2.44	
	ろ01	天	0.88	
	は01	複	1.44	
	に01	複	0.63	
	ほ01	複	0.56	
	か	複	6.08	
	よ	複	1.82	
	れ	複	2.10	
そ	複	1.00		

ピヤシリ(風景)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
12	い	天	37.63	
	は	天	6.00	
	イ		2.56	
13	い	天	67.67	
	は	天	25.50	
	イ		82.89	
	ロ		0.11	
	ハ		0.68	
	ニ		0.56	
	ホ		0.21	
19	い	天	30.00	
	ほ	天	32.50	
20	イ		34.62	
	イ		7.25	
1093	い	天	30.95	
	イ		1.11	
1094	い	天	28.00	
	イ		0.22	
1095	ろ	天	33.53	
	ロ		0.50	
1096	い	天	22.25	
	ろ	天	12.71	
	ハ		2.04	

ピヤシリ(探勝)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1093	ろ	天	96.43	*
	は	天	32.80	*
	に	天	25.42	*
	ロ		0.71	*
1094	ろ	天	100.84	*
	は	天	13.11	*
	ロ		0.20	*
1095	い	天	4.00	*
	は	複	1.46	*
	に	複	11.37	*
	ほ	複	17.48	*
	へ	複	8.72	*
	と	複	13.40	*
	ち	複	9.68	*
	り	複	0.56	*
	ぬ	天	2.15	*
	る	天	44.23	*
1096	わ	複	3.20	*
	か	複	1.70	*
	お	複	2.77	*
	イ		0.32	*
	は	複	18.49	*
	に	複	3.75	*

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業  
 (観察)=自然観察教育ゾーン (森ス)=森林スポーツゾーン (野ス)=野外スポーツゾーン (風景)=風景ゾーン (探勝)=風致探勝ゾーン



林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1096	ほ	複	3.88	*
	へ	複	2.81	*
	と	複	0.50	*
	ち	複	5.19	*
	り	複	2.32	*
	ぬ	複	4.78	*
	る	複	0.88	*
	わ	複	11.85	*
	か	複	4.10	*
	よ	複	1.84	*
	た	複	0.31	*
	れ	複	13.12	*
	そ	複	9.49	*
	つ	複	11.46	*
	ね	複	10.74	*
	な	複	10.00	*
	ら	複	2.67	*
	む	複	6.34	*
	う	複	3.03	*
	の	複	2.79	*
	お	複	3.88	*
	く	天	2.00	*
	や	天	0.31	*
	ま	天	21.06	*
	け	天	26.71	*
	ふ	天	0.09	*
	こ	天	51.44	*
	え	天	2.06	*
	て	複	0.75	*
	あ	複	1.66	*
さ	天	0.35	*	
イ		6.44	*	
ロ		1.69	*	
ニ		0.78	*	
1104	ろ	天	3.45	*
	は	天	0.32	*
	か	天	0.31	*
	ロ		0.10	*
	ハ		0.26	*
	ニ		0.10	*

【風景林】

アベシナイ

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1077	ろ	天	1.87	
	ト		0.17	

# レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(単位:ha)

林班	小班	施業方法	面積	
80	わ	複	2.45	
	か	複	8.38	
	け	天	5.19	
	ふ	複	0.65	
2063	い	天	2.72	
	ろ	複	5.54	
	は	複	5.35	
	に	複	10.45	
	ほ	複	6.70	
	へ	複	14.00	
	と	複	5.00	
	ち	複	9.94	
	り	複	3.58	
	ぬ	複	0.93	
	る	複	1.40	
	わ	複	18.29	
	か	複	15.05	
	よ	天	20.87	
	た	天	5.40	
	れ	天	4.02	
	そ	複	3.94	
	つ	複	0.77	
	お	複	12.88	
	イ		4.73	
	ロ		0.63	
	ハ		0.07	
	ニ		0.02	
	ホ		0.42	
2064	い	複	2.00	
	ろ	複	13.00	
	は	複	2.20	
	に	複	16.68	
	ほ	複	17.10	
	へ	複	7.69	
	と	複	11.90	
	ち	複	5.38	
	り	複	7.63	
	ぬ	複	3.04	
	る	複	3.00	
	わ	天	1.16	
	か	天	16.23	
	お	天	4.09	
	イ		0.98	
	イ01		0.48	
	ロ		0.31	
	ハ		0.01	
	2096	い	複	3.47
		ろ	複	6.30
は		複	3.45	
に		複	2.57	

林班	小班	施業方法	面積	
2096	ほ	複	5.81	
	へ	複	4.96	
	と	複	5.46	
	ち	複	1.51	
	り	複	5.69	
	ぬ	複	7.19	
	る	複	17.40	
	わ	天	20.31	
	か	天	17.28	
	お	天	1.50	
	イ		0.24	
	ロ		0.55	
	2097	い	複	1.75
		ろ	複	0.57
		は	複	20.70
		に	複	1.71
		ほ	複	7.29
		へ	複	3.64
		と	複	8.46
		ち	複	13.33
り		複	12.17	
る		複	3.11	
わ		天	19.73	
か		複	5.67	
よ		天	1.31	
た		複	1.94	
お	複	5.51		
イ		6.49		
ロ		0.01		
ハ		0.04		
2119	へ	複	57.87	
	る	複	1.34	
	お	複	10.79	
	イ		0.16	
ロ		2.84		
2128	ル		0.02	
2129	い	天	25.63	
	ろ	天	20.00	
2130	い	天	49.33	
	ろ	天	70.30	
	は	天	29.78	
	に	天	9.42	
ほ	天	8.74		
2131	は	天	23.00	
2132	ろ	天	30.54	
2149	は	複	2.26	
	へ	複	12.93	
	と	複	5.48	
	ち	複	51.27	
り	複	27.61		

林班	小班	施業方法	面積
2149	イ		1.73
	ロ		0.10
2159	い	複	3.95
	ろ	複	7.04
	は	複	6.00
	に	複	34.84
	ほ	天	21.02
	イ		1.18
イ01		0.82	
2160	ち	複	49.41
	り	複	10.61
	ハ		0.16
ニ		2.95	

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業